緩和ケア科



診療科長 青木 友和

専門医資格等 日本脳神経外科学会 脳神経外科専門医 指導医、地方会評議員 日本脳卒中学会 脳卒中専門医

> 日本癌治療学会 暫定教育医 脳腫瘍ガイドライン作製委員 アメリカ癌治療学会(ASCO)会員、PEACE緩和ケア指導者 京都大学医学博士

京都大学医学部非常勤講師

専 門 分 野 脳腫瘍(悪性)、下垂体腫瘍、顔面けいれん、三叉神経痛、 緩和ケア

□ スタッフ

平成30年10月1日時点

	氏	名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医 師	木下	多愛	日本緩和医療学会 認定医 日本麻酔科学会 専門医 麻酔科標榜医 PEACE緩和ケア指導者	緩和ケア麻酔	
非常勤医師	土屋	宣之	PEACE緩和ケア 指導者 京滋緩和ケア研究会世話人 日本がん治療認定医機構 暫定教育医 日本臨床検査医学会 臨床検査管理医 京都府医師会がん登録委員会 委員 日本外科学会 認定医	胃腸、肝臓、乳腺	
非常勤歯科 医師	下郷原	床衣子		口腔内ケア	
スタッフ	飯塚三	三枝子		音楽療法	
スタッフ	畑 引	巨紀子		アロマセラピー	
心理療法士	高垣	愉佳		心理療法	

□ 診療科の特徴

施設認定等日本緩和医療学会

□ 主な対象疾患

癌一般

□ 診療(業務)内容

- 1. 与えられた構造の中での環境整備ー視覚(照明、花木)、聴覚(院内放送の個室内制限)などー
- 2. 利用者の価値観や生き方を尊重するためにことさら根気と丁寧さを要するケア、自立性を奪われていく困難と苦痛の中で行われるケア
- 3. 上記のような場を提供・俯瞰、特殊な感情労働に従事するケアスタッフへの目配り
- 4. 場の提供に続いてそこで有意義な時間空間を作る力を持った利用者や家族の選択のために入棟の適応の可否を判定員会で議論検討する。

- 5.目的としてではなく手段としての症状緩和、薬剤による対処療法の役割は限定的である。たとえ症状緩和に成功しなくとも生きる場所を提供できる可能性もある。自宅に遠く及ばなくとも、多職種による行事企画や音楽療法、アロマセラピー、食事への気配り、家人への配慮を通してかけがえない時間を過ごす場を作りうる。あくまで我々は触媒でしかないのだが。
- 6. 在宅への橋渡し、レスパイト入院への門戸開放
- 7. 遺族への配慮: 訪問遺族の傾聴に時間をかける他に遺族会、遺族への書状を通して継続的な関わりを試みる
- 8. 緩和ケアチームを中心とした、一般病棟、地域医療への貢献

□ 診療実績(平成30年度)

緩和ケア内科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数		
8.6名	36名	42.0日		

緩和ケア内科外来患者数

1日平均患者数
0.4名

緩和ケア外科入院患者数

1日平均患者数		新入院患者数	平均在院日数		
	8.3名	36名	37.1⊟		

緩和ケア外科外来患者数

1日平均患者数				
2.0名				

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

分類	演者(当院)	タイトル	学会名	開催地	発表年月日	会期
国内学会	青木友和	膠芽腫の緩和・終末期ケア の現状と問題点	日本脳神経外科 学会 第77回 学術総会	仙台	2018.10.10	2018.10.10- 10.13
国際学会	Tomokazu Aoki	Phase I / II Study of Temozolomide Plus Nimustine Chemotherapy For recurrent Malignant Gliomas: Kyoto Neuro- oncogy	23rd Annual Meeting and Education day	NewOrleans, Lousiana	2018.11.17	2018.11.15-11.18
国内学会	青木 友和	悪性脳腫瘍の緩和・終末期 ケアの現状と問題点	第36回日本脳 腫瘍学会 学術 集会	小田原	2018.12.3	2018.12.2- 12.4
国内学会	畑 亜紀子	6年半の経験から考察する 緩和ケア病棟でのアロマト リートメントの役割	第72回国立病 院総合医学会	神戸	2018.11.9	208.11.9- 11.11
研究セミナー・ シンポジウム等	畑 亜紀子	心・身体・記憶に働きかける アロマセラピー	文化セミナー 第17回がん哲 学外来京都 メ ディカルカフェ	京都	2018.5.19	2018.5.19
研究セミナー・ シンポジウム等	畑 亜紀子	がんとアロマセラピー	教育セミナー がん看護セミ ナーステップ I	京都	2018.11.17	2018.11.17
研究セミナー・ シンポジウム等	畑 亜紀子	がん患者の緩和ケア「アロ マセラピーの役割」	第36回がん診 療セミナー	京都	2019.1.24	2019.1.24
研究セミナー・ シンポジウム等	畑 亜紀子	緩和ケア病棟でのアロマセ ラピーの有効性の検証	研究セミナー IFPA症例報告会 International Federation Of Professional Aromatherapists	大阪	2019.3.3	2019.3.3
国際学会	Misaki Sakai	Efficacy of the axperience- based philosophical dialogue educadion program for staff to support cancer survivors	International Conference on Cancer Nursing (ICCN 2018)	Auckland, New Zealand	2018.9.24	2018.9.23- 9.26

国内学会	坂井 みさき	緩和ケア病棟看護師の専門 的緩和ケア実践能力の実態 とその関連要因一看護師の 対処能力の側面から		福岡	2019.2.24	2019.2.23- 2.24
国内学会	下郷 麻衣子	当院緩和ケア病棟における 口腔ケアに対する意識調査 〜アンケート結果から見た 歯科介入後の変化について 〜	第15回日本口腔 ケア学会総会・ 学術大会	福岡	2018.4.29	2018.4.28-29
研究セミナー・ シンポジウム等	下郷 麻衣子	緩和ケアでの口腔管理の実 践	第2回全国在宅 医療医歯薬連合 会全国大会	京都	2018.5.27	2018.5.26-27
研究セミナー・ シンポジウム等	下郷 麻衣子	終末期がん患者に我々歯科ができること〜口腔機能管理の重要性〜	平成30年度 第1回 京都東 山歯科医師会学 術講演会	京都	2018.8.18	2018.8.18
国内学会	下郷 麻衣子	終末期がん患者において歯 科医療の関わりが奏功した 広範囲ARONJの1例	第63回日本口 腔外科学会総 会・学術大会	幕張	2018.11.4	2018.11.2- 11.4
研究セミナー・ シンポジウム等	下郷 麻衣子	緩和ケア病棟での口腔ケア	第72回国立病 院総合医学会シ ンポジウム	神戸	2018.11.9	2018.11.9
研究セミナー・ シンポジウム等	下郷 麻衣子	がん患者の緩和ケア「緩和 ケア病棟における口腔管 理」	京都医療セン ター 第36回が ん診療セミナー	京都	2018.12.3	2018.12.3
研究セミナー・ シンポジウム等	下郷 麻衣子	これは使える!吸引機能付き ブラシ 終末期患者の口腔 ケア	I I	京都	2019.1.27	2019.1.27
国内学会	下郷 麻衣子	乳癌骨転移患者の骨吸収抑 制薬関連顎骨壊死 (ARONJ)による疼痛の緩和 に歯科的介入が寄与した1 例	第31回下西集 談会	京都	2019.3.2	2019.3.2
研究セミナー・ シンポジウム等	下郷 麻衣子	終末期がん患者の生命予後 予測法の開発に関する研究 一非侵襲的で簡便な口腔粘 膜の客観的評価を用いて-	川記念保健協力	東京	2018.6.23	2018.6.23
研究セミナー・ シンポジウム等	櫻井 真知子	緩和ケアチームの活動	京都医療セン ター 心不全 チーム勉強会	京都	2018.4.16	2018.4.16
研究セミナー・ シンポジウム等	櫻井 真知子	コミュニケーションー患者 の意思決定を支えるために -	ELNEC-J	京都	2018.9.8- 9.9	2018.9.8-9.9
研究セミナー・ シンポジウム等	櫻井 真知子	がん患者の看護	実習指導者講習 会	大阪	2018.7.18	2018.7.18
研究セミナー・ シンポジウム等	櫻井 真知子	「ストレス・コーピング理論」, 「危機理論と看護介入」,「診 断時からの緩和ケア」	京都医療セン ター がん看護 研修 ステップ II	京都	2018.9.29	2018.9.29
国内学会	櫻井 真知子	「看護における倫理的問題 と対応」	近畿看護学会	大阪	2018.10.13	2018.10.13
研究セミナー・ シンポジウム等	櫻井 真知子	心不全患者に対する緩和ケ アチームの取り組み	京都医療セン ター 地域心不 全研修会	京都	2018.10.25	2018.10.25
研究セミナー・ シンポジウム等	櫻井 真知子	アドバンス・ケア・プランニ ング	京都医療セン ター 地域心不 全研修会	京都	2018.11.20	2018.11.20
研究セミナー・ シンポジウム等	櫻井 真知子	緩和ケアチームの活動	第36回がん診 療セミナー	京都	2019.1.24	2019.1.24
研究セミナー・ シンポジウム等	櫻井 真知子	施設で取り組むがん患者へ の支援	京都医療セン ター PEACE研 修会	京都	2019.2.11	2019.2.11